

日本臨床漢方医会

第84回 漢方家庭医講習会

日時 2026年 **3月8日（日）** **10:00～12:00**

形式 **WEB配信：ZOOM ウェビナー**

製品紹介 10:00 ～ 10:15 **クラシエ薬品（株）学術部**

開会挨拶 10:15 ～ 10:30

司会 **渡辺 賢治** 先生
修琴堂大塚医院 院長・横浜薬科大学 学長補佐

座長 **和智 明彦** 先生
東京都立多摩南部地域病院 名誉院長

10:30～11:30

特別講演 **口腔顔面領域の神経障害性疼痛と漢方**

演者 **山口 孝二郎** 先生
昭和医科大学医学部 生理学講座生体制御学部門 客員教授

11:30～12:00

鼎談 **口腔顔面領域の慢性痛の漢方療法**

山口 孝二郎先生 渡辺 賢治先生 和智明彦先生

共催：日本臨床漢方医会／日野市医師会／多摩市医師会／クラシエ薬品(株)

後援：東京都医師会

※日医生涯教育制度参加証

（単位1単位取得予定/カリキュラムコード：83 相補・代替医療（漢方医療を含む） 1単位）

なお参加証取得には、アンケート・視聴後のパスワード送付など条件がございます。

※本講習会は日本臨床漢方医会の漢方家庭医認証講座です（参加2ポイント）

詳細は



山口 孝二郎先生 ご略歴

プロフィール

1983年 福岡歯科大学卒業
1991年 鹿児島大学大学院歯学研究科修了、歯学博士取得
1998年 文部省在外研究員としてデンマーク王立病院・
コペンハーゲン大学医学部神経生理学部門に留学
2011年 鹿児島大学病院口腔顎顔面センター口腔外科 診療講師
2012年 鹿児島大学病院漢方診療センター 副センター長(併任)
2016年 鹿児島大学病院口腔顎顔面センター 慢性痛・漢方外来担当
2018年 医療法人ハヤの会 歯科慢性疾患診療室 部長、
鹿児島大学医学部非常勤講師、昭和大学医学部客員教授
2023年 日本歯科東洋医学会 会長に就任
2025年現在 昭和医科大学医学部客員教授、日本臨床漢方医会副理事長、
日本東洋医学会代議員などを兼務

専門

口腔外科、慢性疼痛、口腔粘膜疾患、漢方医学

資格

日本口腔外科学会 口腔外科専門医・指導医
日本歯科東洋医学会 会長・指導医・日本口腔内科学会 専門医・指導医
中央労働災害防止協会 心理相談員 (THP指導者)・ストレスチェック実施者
日本臨床漢方医会 漢方家庭医

学会活動など

日本歯科東洋医学会会長・日本臨床漢方医会 副理事長
日本東洋医学会代議員 (WHO-ICD11用語分類委員会担当)
日本統合医療学会 鹿児島県支部 副支部長

概要

口腔顔面領域の神経障害性疼痛の代表的な三叉神経痛・舌咽神経痛は、薬物療法、理学療法、神経ブロック療法、外科的治療などが行われる。しかし、これらの治療法で十分な効果が得られない症例もあり、第一選択薬であるカルバマゼピン (CBZ) はnumber needed to harmが2.6であることから、CBZの減量や長期使用による副作用対策などの問題から漢方治療が選択肢の一つとして注目されている。

本講演では三叉神経痛40論文238症例と舌咽神経痛7論文7症例で行われた漢方治療の著効率を検討し、口腔顔面領域の神経障害性疼痛の漢方治療の有用性を提示する。

また、外傷性三叉神経障害性疼痛に対する漢方治療の症例提示を行う。

参加申し込み方法

【Web登録】 https://kraciephm.zoom.us/webinar/register/WN_nzvtMVPiR32woSMDxWvl-A

- ①上記URLを、Google Chrome等のブラウザを起動し、アドレスバーに入力もしくは二次元コードを読み込みアクセスして事前登録を行ってください。
- ②必要事項を入力し、「登録」ボタンを押して下さい。
※当日ご視聴される端末で受け取れるE-mailをご入力ください。
- ③事前登録が完了し、Webinar視聴用のURLが表示されます。
- ④Webinar視聴用のURLはメールでも案内されます。



【FAX登録】 03-5847-0829 **2/27(金)**迄に送信ください。

ご施設名：

ご芳名：

電話番号：

FAX番号：

Emailアドレス：

【連絡先】クラシエ薬品(株) TEL:080-5967-6370(北岡)

【第三者への提供の同意】

ご記入いただきました個人情報は、講師の先生等から求めがあった場合、提供することがあります。

☐ 同意する

☐ 同意しない

【個人情報について】

ご記入いただきました個人情報は、本イベントの運営、弊社医薬品等の情報提供活動のために利用させていただきます。

不都合がある場合には、ご遠慮なくお申し出ください。なお、個人情報につきましては、安全管理のために必要な措置を講じ、適切に保管・管理を行います。